

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 600 号	氏名	Md. Manirul Islam
学 位 審 査 委 員	主 査 青柳 潔 副 査 小澤 寛樹 副 査 本田 純久		
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、バングラデシュの薬物使用者が治療後になぜ再発を繰り返すのか、その要因を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 薬物使用者とその家族、介護者、担当医、ソーシャルワーカー、宗教者を対象に、キーインフォーマント・インタビュー、インデプス・インタビュー、フォーカスグループ・ディスカッション。ケーススタディ、観察、インフォーマル・ディスカッションを実施し、質的にまとめたもので、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、個人、家族、社会、治療者の各レベルにおける治療後の再使用と、再使用に相互に関連する要因があること見出し、今後の薬物依存対策研究への進展が大いに期待される。			
以上のように本論文は国際保健学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			